



日時	イベント内容	開催場所
開催中 ~12.11木	企画展「ハマ川崎 一海と陸の狭間をたどるー」	東海道 かわさき宿交流館 川崎区
開催中 ~12.21日	企画展「英伸三 映像日月抄 そのときのあのことあのときのひと」	向ヶ丘遊園 中和ビル2階 多摩区
開催中 ~2.23月祝	企画展「大山詣りと人々のくらし」	大山街道ふるさと館 高津区
開催中 ~3.29日	常設展「岡本太郎 生きることは遊ぶこと」	川崎市 岡本太郎美術館 多摩区
開催中 ~3.31火	オンライン展覧会「長田奈緒 風景としてのスタイルライフ」	オンライン
開催中 ~5.24日	企画展示「五箇山で暮らす世界遺産登録30周年特別展ー」	日本民家園 多摩区
12.6土~1.18日	企画展「四季とファッショニ」(後期展)	川崎浮世絵ギャラリー 川崎区
12.7日	とことこ美術館ツアー&ワークショップ ~音で遊んで身体やわらか~	川崎市 岡本太郎美術館 多摩区
12.12金~3.31火	オンライン展覧会「多摩川を渡る 一六郷橋と六郷渡船ー」	オンライン
1.4日	民家園で福招き! お正月をあそぶー	日本民家園 多摩区
1.24土~2.23月祝	企画展「歌川広重 名所江戸百景」(前期展)	川崎浮世絵ギャラリー 川崎区
1.31土~3.29日	企画展「第29回岡本太郎現代芸術賞」	川崎市 岡本太郎美術館 多摩区
2.15日	多摩川水辺の楽校シンポジウム川崎 「多摩川のお話とワークショップ」	エポック中原 中原区

相談窓

話すことで、心が軽くなる。ひとりで抱え込まないで

困ったことがあつたら、悩まないでご相談ください!

友人関係トラブル
先生との関係

電話相談(教育一般) 044-541-3633
(受付時間※年末年始を除く) [平日] 9:00~18:00

24時間いつでも 子どもも
保護者も相談を受け付けます

子育ての悩み
学校の悩み

ネットでのトラブルなど子ども
も保護者もご相談ください!

インターネットに関する悩み

川崎市立学校インターネット
問題相談窓口 044-844-3638
(受付時間※年末年始を除く) [平日] 8:30~17:00

24時間子供SOS電話相談 044-522-3293
(受付時間) 24時間いつでも

Colors, Future!
いろいろって、未来。
川崎市

編集
発行者
川崎市教育委員会
〒210-8577
川崎市川崎区宮本町1番地
[TEL] 044-200-3244
[FAX] 044-200-3950

ホームページ <https://www.city.kawasaki.jp/880/page/0000043954.html>
QRコード
Q 教育だより かわさき
スマホの方はこちら!

「教育だより かわさき」では読者のみなさまのご意見・ご感想をお待ちしております。
宛先 88seisaku@city.kawasaki.jp
教育委員会事務局 教育政策室



教育だより かわさき

Vol. 134 2025.11

教育だより かわさき
イメージキャラクター
「メルるん」

TOPIC 1 教育プラン作成中! P1~6

次期「かわさき教育プラン」の素案ができました。

**TOPIC 2 川崎市子ども会議
カワサキ☆U18 P7**

地域教育コーディネーターの活躍をご紹介!

TOPIC 3 BUKATSU!! P8

持続可能な部活の形を全中学校で考えました!

**TOPIC 4 つなぎます!
地域と学校 P9~10**

**TOPIC 5 「困った」とは
伝えよう
「SOS」に
気づこう P11**

川崎市からのお知らせ P13~14

**TOPIC 6 国際教室って
どんなところ? P12**

Check! 最新号・過去号が!
スマホ・パソコンで
見ることができます。
教育だより かわさき

読みどころ

次期かわさき教育プランの素案ができる、今回はその中のKey Projectを具体的に紹介します。

P6ではみなさまからの意見募集についてまとめてています。



前号のおさらい

多くの方々から意見をいただき
川崎の教育が「めざすもの」と
「みんなと共有したい価値観」
を決めたよ!
（ワークショップ形式）
約1,700人が参加
（アンケート形式）
約69,000人が参加

次期「かわさき教育プラン」の素案ができました。



素案では〈実施計画〉の第1期をまとめました!

〈第1期〉実施計画 (令和8(2026)年度から“今後4年間”で取り組む計画)

1 施策及び事務事業

教育委員会の全ての取組が記載されています。



2 より豊かな学びに向けて

学校での学びや学校生活に関する取組の方向性を整理しました。



3 4つのKey Project

様々な取組を連携させながら、特に重点的に取り組むテーマを4つにまとめました。

今号ではコチラをくわしくご紹介します!

よりくわしく
知りたい方は
コチラ



次の教育プランのコンセプトは「教育から学び」への転換

これからは、市民一人ひとりが“学びの主役”です。子どもたちの多様な学び方や興味に寄り添い、自分で考え、解決する力を育みます。そうした力を身につけた子どもたちが、大人になって地域で活躍し、次の世代の学びを支える、循環するまちを目指します。

お問合せは

教育委員会事務局 教育政策室 | TEL: 044-200-3244

Project

1

社会参画に向けた資質・能力を育成する探究的な学びの充実

何で必要な?

自分たちが共に未来をつくる主役だから!

変化の激しい社会では、答えのない問題に向き合い、柔軟に対応する力が求められます。探究的な学びを通じて、問題発見力、課題解決力、新たな価値を創り出す力といった力が身につくと考えています。

自ら課題を見つけ、深める
「探究的な学び」

4つのプロセスを繰り返し
学びのサイクルを構築!



4まとめ・表現



1 課題設定

3 整理分析

2 情報収集

令和8年度(2026)から

モデル校で
「かわさき探究2.0」を実践し、
令和10(2028)年度から
全市に展開しています!

「かわさき探究2.0」は、地域の人と関わりながら社会のために何ができるか考え、行動につなげる探究モデルです。川崎という大都市の特性を活かしながら、子どもが主役となって地域とつながることで、学びがもっと深くなることを目指します。

お問合せは

総合教育センター カリキュラムセンター | TEL: 044-844-3730

Project
2

組織等の枠を越えた連携による 切れ目のない支援

切れ目のない支援って?

幼稚園、小学校、中学校などの学校同士のつながり（縦の連携）や、医療や福祉などの関係機関との協力（横の連携）を深め、子どもたちを継続的に支えるしきみのことです。

何で必要な?

枠にとらわれず、様々な組織が協力し合うことで、より一人ひとりに合った支援を行うことができるからです。

「切れ目のない支援」を実現するための 3つの柱と4つの方向性

一人ひとりに応じた支援を行うために、取組における3つの柱と、4つの方向性をもとに、切れ目のない支援の実現に向けて取組を進めます。



**方向性 1
体制**
個別の教育支援計画を軸とした連携体制等の整備

- 個別の教育支援計画の共通化等による活用促進
- 関係機関と情報共有のルールを検討



**方向性 2
居場所**
多様な学びの場の確保と安全・安心な居場所づくり

- 「(仮称)校内教育支援センター」を段階的に整備
- 放課後等の子どもの居場所づくりと連携した安全・安心な場の確保

**方向性 2
居場所**

**方向性 3
保護者**
保護者の安心につながる支援等の充実

- 支援情報を総合的にまとめたポータルサイトの整備を検討
- 民間団体と連携した保護者支援



**方向性 4
教職員**
学校・教職員の取組を支える環境の整備

- 教職員等の専門的知識やスキルの向上に向けた研修の充実
- 支援ニーズに対応した中央支援学校高等部分教室等の学校化

**方向性 4
教職員**
学校・教職員の取組を支える環境の整備

Project
3

教職員が 働きやすい環境づくり

何で必要な?

教職員の長時間勤務や教員不足は、全国的な課題となっており、本市でも例外ではありません。そのため、教職員が無理なく働ける環境を整えることが、学校の魅力を高め、子どもたちへのより良い教育につながると考えています。

「働きやすい環境」をつくるための取組

学校現場と教育委員会との意見交換により得たアイデアやこれまでの取組をもとに、「4つの対応の方向性」に整理し、実施します。

方向性
1

教育課程の編成による 創造的な余白づくり

教育課程を工夫して時間を作り出すことで、教員が子どもとじっくり向き合える時間や、自身の学びに使える時間を確保します。
たとえば…登下校時刻や清掃の見直し

方向性
2

教員の負担軽減・ 業務改善

業務の効率化などにより、教員の負担軽減・業務改善を図ります。
たとえば…文書作成などへの生成AIの活用



児童生徒の資質・能力の育成

方向性
3

児童生徒主体の 学びへの転換

教育の質を高める授業改善を行っていきます。GIGA端末を活用しながら、教員と子どもたちが共につくる学びを進めています。

方向性
4

しくみづくり・環境整備・ 人材確保

学校現場との意見交換等を踏まえて教職員の負担軽減につながるしくみづくり・環境整備を行うとともに人材確保の取組を進めていきます。



水泳の外部委託の拡充

時差勤務制度の導入

●業務改善等実践校の取組を拡充していきます!

令和8年度
(2026)
43校

令和10年度
(2028)
83校

…全ての
市立学校へ

令和11(2029)年度まで並行して「未来を育む学校サポートプログラム(第3次教職員の働き方・仕事の進め方改革の方針)」の取組を実施します。

project
4

生涯を通じた「学び」と「学び合い」社会の実現

生涯を通じた学びって?

子どもから大人まで、年齢や立場に関係なく、学び続けることです。
学校だけでなく、地域活動や仕事、趣味など、日々の暮らしの中で得られる「学び」もそのひとつです。

学び合い社会って?

個人の学びに加えて、多種多様な価値観をお互いに尊重し合い、学び合うことによって、よりよい社会づくりにつながる新しい考え方や価値観を創造していく社会のことです。

何で必要な?

子どもも大人も、変化の激しく将来の予測が困難な時代を心豊かに生きていくために、これまでの価値観や考え方方に捉われず、生涯を通じて学び合うことが大切だと考えます。

取組1

生涯を通じた「学び」の環境の充実

いつでも・どこでも・さまざまな学びを

具体的な取組

行きたくなる市民館・図書館

市民が利用しやすい環境や、居心地の良い空間づくりを行うとともに、様々な学びの充実を、民間ノウハウ等を活用しながら進めます。



魅力ある学びの場づくり

この循環がよりよい社会へ!

社会教育施設の施設整備

市民の生涯学習や地域活動の拠点である市民館などの、建物や設備の改修等を進め、利用環境の向上などに取り組みます。



取組2

「学び合い」社会の機会の充実

学びを活かして、活躍できる社会へ

具体的な取組

活躍の機会を創出

個々の「学び」を発揮できる機会を創出し、「学び合い」につながる場や教育活動を行う団体同士の緩やかなつながりづくりを進めます。



学校運営協議会と地域学校協働活動の一体的な推進

地域と一緒に考える学校運営と地域の力による充実した学びを、学校教育と社会教育の双方から推進します。



社会教育と学校教育のボーダレス化

教育に関する

皆様のご意見を募集しています。

現在、かわさき教育プランに加え教育に関する、皆様からのご意見を募集しています。

計画・方針

内容

受付期間

ご意見はコチラから

第3次川崎市教育振興基本計画
かわさき教育プラン第1期実施計画(素案)

川崎の教育が目指すものや教育委員会にかかる全ての取組の方向性を示す計画です。

令和7(2025)年11月25日(火)
令和7年12月24日(水)まで



未来を育む学校サポートプログラム(第3次教職員の働き方・仕事の進め方改革の方針)(素案)

教職員が働きやすい環境づくりを進めるための計画です。

令和7(2025)年11月25日(火)
令和7年12月24日(水)まで



学校施設長期保全計画
改定素案

市立学校の校舎や体育館などの学校施設の長寿命化に関する計画です。

令和7(2025)年11月26日(水)
令和7年12月25日(木)まで



今後の自然教室及び八ヶ岳少年自然の家の方向性(案)

今後の自然教室の方向性及びそれに伴う八ヶ岳少年自然の家の用途廃止について定めるものです。

令和7(2025)年11月26日(水)
令和7年12月25日(木)まで



史跡橋樹官衙遺跡群第2期
保存活用計画(素案)

史跡橋樹官衙遺跡群の保存を図り、遺跡群がもつ歴史や価値を活かしたまちづくりを目指すための基本計画です。

令和7(2025)年11月26日(水)
令和7年12月25日(木)まで



史跡橋樹官衙遺跡群第2期
整備基本計画(素案)

史跡橋樹官衙遺跡群の適切な保存管理、活用、整備、管理運営体制などについて示す計画です。

令和7(2025)年11月26日(水)
令和7年12月25日(木)まで



かわ咲き/もえみ先生

第7回
パブコメ

武田 弦

with
川崎高校
漫画研究部

漫画研究部

第7回
パ

TOPIC 2

川崎市子ども会議

川崎市子ども会議 カワサキ☆U18

| 川崎市子ども会議とは | 子どもたちの声で、川崎市をより良くしていくために開催している条例で定められた会議です。

「子どもが考える地震のそなえ」についてまとめました!



令和7(2025)年3月のカワサキ☆U18で、1年間かけてまとめた子どもたちの意見を市長に提出しました。

子どもたちが提出した意見

- ① 普段から防災情報に触れるきっかけがほしい
- ② 子どもが主体的に防災について考えるきっかけがほしい
- ③ 家族で防災について考える機会がほしい
- ④ 子どもが過ごしやすい避難所にしてほしい

＼ 川崎市ではこんな取組を行っています！／

YouTube

川崎市ぼうさいチャンネル



様々なテーマの動画を公開しています。GIGA端末でも視聴できます。



かわさきFM

わが家の危機管理



毎週月曜日8時30分～8時40分放送中！
(再放送は同日16時20分～16時30分)

地域の防災組織と子どもの意見を共有



子どもたちが提出した意見を、地域の防災組織のみなさんとも共有する取組を進めています！

学校とも子どもの意見を共有



学校の先生や児童のみなさんとも、子どもたちが提出した意見の共有を進めています。

「私たちの『子どもの権利』をもっと大切に！」について意見交換中！

令和7(2025)年7月のカワサキ☆U18で、様々な子どもが集まって「子どもの権利」について意見交換を行いました。



安心できる居場所があるといいな

子どもの権利って？

「子どもの権利」について
くわしくはコチラ



全ての子どもは、安心して生活ができる、困ったときは助けてもらえて、様々な場に参加できる等の権利を持っています。

大人にも子どもの権利を知ってもらいたい

令和8(2026)年3月には子どもの意見をまとめて市長へ提出する予定です！当日の参加者はホームページ等で募集します。

TOPIC 3

読みどころ

日頃、当たり前に行われている部活動の様々な問題の解決のため、全中学校の生徒が主体となり、話し合われました。

話し合いでは、部活への想いやアイデアを生徒から発表してもらいました。



BUKATSU!

持続可能な部活の形を 全中学校で考えました！

川崎市立52校

ニーズの多様化、少子化、地域展開… 部活を取り巻く環境が変わる中、これからの部活の形を全市立中学校の生徒自身が考え、意見をまとめました。



部活の形のまとめかた

STEP1

〈2023.11月～12月〉

全生徒に部活動アンケート

全生徒の意見を聞くために、令和5(2023)年に部活動アンケートを実施しました



GIGA端末で回答したよ！

STEP2

〈2025.1月～3月〉

全中学校で今後の ブカツの形を話し合い！

STEP1のアンケート結果や学校事情、部活動の現状とともに全中学校で今後の部活動の形を話し合いました



生徒の意見を市長・教育長にも聞いてもらつたよ！

STEP3

〈2025.8.8〉

代表生徒が集まって話し合い！

STEP2で出てきた学校の意見を代表生徒が持ち寄り、まとめました



会議で出た意見

生徒から出た意見の一部をご紹介します

人によって部への考え方違うので

意見 部への参加スタイルを自分で決める

【アイデア】

- ・引退時期を自分たちで決める
- ・たくさん練習したい人のために自主練を増やす

勉強や習い事を優先したい人、一人ひとりの意見を尊重することが大切！

青春したいので

意見 地域の全てをお借りします！～笑顔で返そう地域のご恩～

【アイデア】

- ・地域の施設を借りる
- ・保護者や地域の人々に協力してもらう
- ・感謝の気持ちを伝える

試合に勝ったり、仲間との絆を深めたり、お互いに高め合うことが青春！

今後の流れ

生徒の意見をもとに部活動方針の見直しや部活動のあり方を検討していきます！

お問合せは

教育委員会事務局 地域教育推進課 | TEL: 044-200-3565

お問合せは

教育委員会事務局 健康教育課 | TEL: 044-200-0756

読みどころ

地域と学校の協働体制の要として、双方をつなぐ「地域コーディネーター」が存在します。

地域住民に頼る際のいわゆる相談窓口のような役割で、協議会での構想を実現へと導きます。



ワタシたち 「地域教育コーディネーター」が!!!

技術の進歩や環境問題など、将来の予測が立ちにくい今、時代、いろいろな個性や能力をお互いに認め合うことや、支え合うことがとても大切になっています。今回は、そんな“学び合い”的社会を支える地域教育コーディネーターを紹介します!

どうやって 地域と学校をつなぐの?

学校運営協議会で得た情報を、様々な地域団体が集まる地域教育会議などで共有したり、関連する団体や個人に直接声をかけたりして、コーディネイトしているよ。

学校

(学校運営協議会)
学校運営方針などをみんなで決めます

地域の方と一緒に考えよう!



つなぎます! 地域と学校

地域教育 コーディネーターとは?

地域活動や地域のことを良く知っている人に、地域と学校の橋渡しをしてもらうことを、お願いされた人だよ。今、川崎市には130人以上の人人が地域教育コーディネーターとして活躍しているよ!



地域

(地域学校協働活動)
学校と共有した内容をもとに地域で「できること」を企画します

地域教育 コーディネーター プロファイル

1

生駒さん (菅生中学校区 地域教育会議)



互いの立場を尊重し合えるつなぎ役に

学校と地域が本音で話し合える時間を大切に30年取り組んできました。押し付けるのではなく、互いの立場を尊重しながら協力し合う学校と地域、地域と地域のつなぎ役としての活動をこれからも大切にしていきたいと考えています。

算数の授業支援(九九)



覚え方の
コツを
教えたり

放課後学習支援



テスト前に
一緒に勉強

地域教育 コーディネーター プロファイル

2

石井さん (西中原中学校区 地域教育会議 議長)



関心事を軸とした自然な学び合いの場を

「やってみたい」が学びの原動力! 地域学校協働活動の可能性は、受け皿となる大人たちの主体的な活動や交流の場で拓がっていくと思います。関心事を軸に大人も子どもも一緒に学び合うことができる環境が地域に増えるように活動しています。

ネットワーク会議



SNSで
広く参加を
呼びかけ

「それ、面白い!」が生まれる会

課題や思いを共有し、新たな活動等が創り出される場として開催。「やってみたい」を気軽に話せる雰囲気で、たくさんの気づきが生まれています!



子どもがイキイキと育つまちを みんなでつくっていきます!

お問合せは

教育委員会事務局地域教育推進課 | TEL: 044-200-3565

TOPIC 5

読みどころ

川崎市は子どものSOSを出す力と、それを受け止める力を育む授業を行っています。

SOSを受け止める側には受容傾聴の姿勢が求められます。相談窓口もあります。

かわさき共生 * 共育プログラム
(川崎市SOSの出し方・受け止め方教育)

「困った」ときは伝えよう

「SOS」に気づこう

川崎市では、児童生徒自身が、困ったときに気持ちを伝える力や、友達の気持ちを受け止める力を育てる授業をしています。自分の心を見つめて、つらい気持ちを「SOS」として友達や大人に伝えたり、友達の「SOS」に気づいてやさしく受け止めたりすることを学びます。

学校ではこんな学びを展開!

エクササイズを紹介!

エクササイズ ▶ SOSの出し方・受け止め方教室



SOSを受け止める「受容傾聴の姿勢」

子どもの日常生活の困りごとや不安を受け止める際に、大人の姿勢で大切なのが「受容傾聴」の姿勢です。子どもの話をよく聴いて感情を共有することや、子ども自身が考えられるように促すことが、子どもの自尊感情の高まりにつながっていきます。

悩みや不安を相談できる窓口があります

24時間子供SOS電話相談(川崎市) 044-522-3293/[毎日]24時間
24時間子供SOSダイヤル(文部科学省) 0120-0-78310/[毎日]24時間

川崎市 こころの電話相談 044-246-6742/[毎日]9:00~21:00
(年末年始12/29~1/3は9:00~17:00)

「受容傾聴」のポイント

- ありのままに受け止める
- 否定しないで聞く
- アドバイスはしない
- 勝手に想像はしない(決めつけない)
- 子どもの視点に立って状況や困りごとをくわしく聴く



TOPIC 6

読みどころ

国際教室は、計91校の川崎市内の小中学校に設置されています。

母語・母文化を大切にし、子ども・保護者の両方に安心できる環境をつくりています。



たぶんがきょうせい

多文化共生の輪を広げよう!
多様性はあたたかさ、多様性は可能性!

国際教室 ってどんなところ?

算数の学習をしているよ!



教科の内容と日本語の表現を組み合わせて学習をしています。

保護者も通訳で安心!



通訳者の派遣

個人面談の時等に、各学校に
通訳者を派遣しています。

来年の4月から小学1年生になるご家庭はチェック!

「外国につながる子どもと保護者のためのプレスクール」のご案内



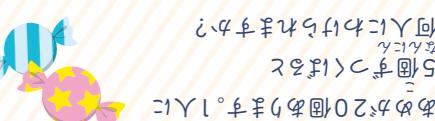
8割以上の市立小中学校で日本語指導を受ける子どもがいるよ!



外国語で勉強するってこんな感じだよ!

【これはベトナム語だよ】

Có 20 viên kẹo. Nếu mỗi người được 5 viên thì có thể chia cho bao nhiêu người?





Information
川崎市からの

あくねうらせ



学校給食に関するアンケートを実施しています!

みなさんは学校給食についてどんなふうに思っていますか?

学校給食のここが好き、もっとこんなふうにしてほしい、こんな献立が好き!といったことから、普段の食事で気にしていることなど、アンケート調査を実施しています。

児童生徒のみなさん、保護者のみなさまの声をお待ちしています。

アンケート回答期限 令和7(2025)年12月19日(金)

アンケートは
こちらから



お問合せは

教育委員会事務局 健康給食推進室 | TEL:044-200-1309



高等学校奨学生(入学支度金)を募集します!

令和8(2026)年度の「入学支度金」について、次とおり募集を実施します。

高等学校に進学する中学3年生で、経済的理由のため修学が困難な方に奨学生(入学支度金)を支給します。

募集概要

募集時期 令和7(2025)年11月7日(金)~12月15日(月)

申請基準 (1)川崎市内に住む中学3年生

(2)第3学年前期の全科目の評定結果の平均値が、5段階評価で3.5以上
(3)令和6(2024)年における世帯の合計所得金額が、一定の基準額以内

支給額 進学先 【国・公立】45,000円/【私立】70,000円

支給時期 令和8(2026)年3月下旬

支給方法 生徒本人又は保護者名義の金融機関口座へ振込



※紙の申請書による申請に加え、オンライン手続かわさき(e-KAWASAKI)を利用した電子申請が可能です。

※申請する方は、募集要項を御確認の上、申請してください。募集要項は、学校、区役所、支所、図書館から入手できるほか、川崎市ホームページに掲載しています。

※返還不要の給付型奨学生です。

お問合せは

教育委員会事務局 学事課 | TEL:044-200-3267



学校閑庁日(冬季)を実施します

期間中は学校に教職員が不在となりますので、緊急の際は、以下の連絡先へ御連絡ください。

冬休み中の学校閉庁日 12月26日(金)、令和8(2026)年1月5日(月) ※12月27日~1月4日は、年末年始のお休みです。

連絡先 | 川崎区 044-201-3325 幸区 044-511-7205 中原区 044-722-8095 高津区 044-861-5624
宮前区 044-888-4035 多摩区 044-935-3795 麻生区 044-951-1405 指導課 044-200-3290

詳細は
こちらから



お問合せは

教育委員会事務局 教職員企画課 | TEL:044-200-2721



学校ふるさと応援寄附金を活用しています

寄附金は市内の学校で活用しています!

川崎市では、生まれ育ったふるさとや応援したい地域を応援していただくため、寄附を募っており、「川崎市ふるさと納税」のメニューの1つとして「学校ふるさと応援寄附金」を設置しています。

寄附のお申出の際にご希望の学校を指定することができます、指定された各学校における課題の解決や独自の取組をより進めるために寄附金を活用しています。

令和6年度には、多くの方から合わせて約2,260万円の寄附が寄せられました。

寄附金で楽器、スポーツ用具、実験用器具、花苗等を購入するなど、各学校の学校生活に役立てられています。

※川崎市民が川崎市に寄附した場合も、寄附金控除が適用されます。

お問合せは

教育委員会事務局 庶務課 | TEL:044-200-3262



詳細は
こちらから



「第43回わが町かわさき映像創作展」の作品募集!

川崎市内の学校に通うみなさんの映像作品を募集します。

今回で43回を迎える「わが町かわさき映像創作展」では、川崎市内の学校に通うみなさんの「かわさきのよいところ」「学校生活の楽しさ」を表現した15分以内のオリジナル映像作品を募集します。



詳細は
こちらから



募集概要

募集作品 川崎市内の学校に通う児童生徒・学生または教職員が、過去2年内に制作した15分以内の映像作品(BD、DVD、各プレーヤーで再生できるもの。他のコンクールなどで入賞した作品は除く。)

テーマ 川崎市に関することまたは学校の教育活動で制作した映像作品

各賞 グランプリ、金賞、銀賞、優秀賞、奨励賞

昨年度グランプリ受賞作品より

申込み 作品応募票(以下ホームページからダウンロード可)に必要事項を記入の上、令和8(2026)年1月6日(火)までに川崎市総合教育センター情報・視聴覚センターへ書留郵送または直接持参

【宛 先】〒213-0001 川崎市高津区溝口6-9-3

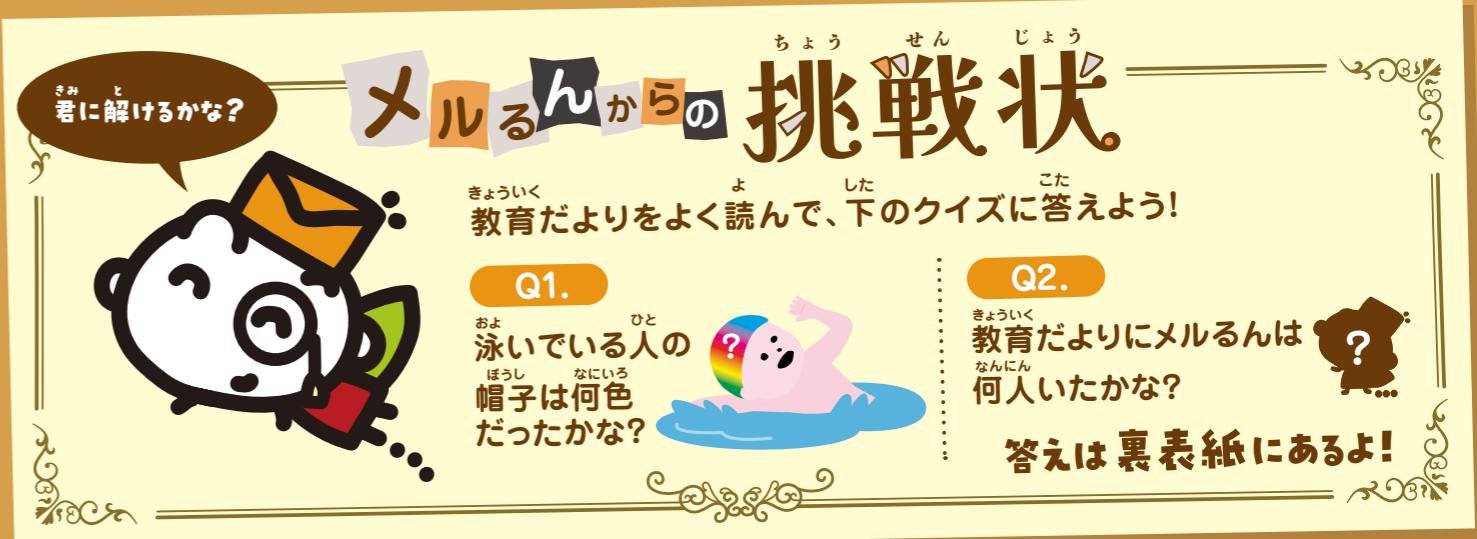
【表彰式】令和8(2026)年2月21日(土)13:30から川崎市総合教育センターで実施(予定)

電話 044-844-3712 FAX 044-844-3651 Eメール 88zyojoc@city.kawasaki.jp
ホームページ <https://kawasaki-edu.jp/index.cfm/16.html>

〈主催・実施機関:川崎市教育委員会・川崎市総合教育センター〉

お問合せは

総合教育センター 情報・視聴覚センター | TEL:044-844-3712



メルるんからの挑戦状

きょういくよしたこた
教育だよりをよく読んで、下のクイズに答えよう!

Q1.

およひでいる人のひと
ぼうしなにいろ
帽子は何色だったかな?



Q2.

きょういく教育だよりにメルるんはなんにん
何人いたかな?

答えは裏表紙にあるよ!